

議事録（概要）

会議名	2019年度 第1回	記載日	2019年9月13日（金）
	市町村等公文書管理支援事業検討会議	記載者	（公財）沖縄県文化振興会 公文書管理課
日時	2019年8月30日（金）10:00～14:00		
場所	沖縄県公文書館 会議室		
出席者	外部有識者: 小谷允志（出版文化社アーカイブ研究所長） 真栄城香代子（前沖縄県公文書館長） 事務局: 上與那原美和子（沖縄県公文書館長）、大城博光（同公文書管理課長）、 仲本和彦（同資料公開班長）		
欠席者	無し		
議題	1.事業実施計画案について 2.シンポジウムの企画・構成及び時期について 3.市町村アンケートの設問項目について 4.今後の検討会議の進め方、日程等について 5.その他		
審議事項	<p>1. 事業実施計画案について</p> <ul style="list-style-type: none"> □事業目的として、当財団が沖縄県公文書館の管理運営で培ってきたノウハウを活用し、市町村が歴史公文書等を保存継承していく活動を支援することで、住民共有の知的資源として歴史公文書等が利用できる環境の確立を全県的に推進していくこととする。 □事業期間は2019年8月から2021年3月末までとする。 □今年度の目標は、市町村が抱えている課題を把握するためのアンケートの実施とシンポジウムの開催とする。 □2年目の目標としては、アンケートに基づいて特定の市町村への個別ヒヤリングの実施、自治体の公文書管理のミニマムモデルの考案とする。 <p>2. シンポジウムの企画・構成及び時期について</p> <ul style="list-style-type: none"> □シンポジウムでは、小谷さんと仲本に国、自治体、米国の事例を紹介してもらったあとに意見交換する場とする。 □文書管理担当課長宛てに公文書担当者を派遣してもらうように案内する。 □シンポジウムは年明けの2月頃に実施する。 □沖縄県市長会、沖縄県町村会に後援、協力を依頼する。 <p>3. 市町村アンケートの設問項目について</p> <ul style="list-style-type: none"> □アンケートには主に質問しないと分からない事柄を盛り込むこととする。インターネットで入手できる各自治体の文書管理規程にも載っているような事柄は含めな 		

	<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none">□ 琉政時代の公文書を持っているか否かを確認するために、教育委員会にもアンケートを実施する。□ 県の市町村課に協力依頼する。□ 次回までに総務省が県に対して行っているアンケートの内容を確認する。□ 次回までに県の市町村課が県内市町村に対して行っているアンケート調査に「公文書管理」が含まれていないか確認する。
--	---